



KASAMA FAN

笠間が好きなひと。応援したいひと。この指とまれ!

ファン倶楽部通信

2014年 春号

VOL.038

<http://www.city.kasama.lg.jp/fanclub/>



表紙写真／(上段) 笠間稲荷神社の八重の藤、鳳台院の石楠花(しゃくなげ)、(下段) 御田植祭、笠間つつじまつり、筑波海軍航空隊記念館「永遠の0」ロケ再現セット
表紙写真提供(敬称略) 酒井永(下段左)／フォトコンテスト応募作品より

春と初夏のイベント情報

(笠間つつじまつり、笠間の陶炎祭 ひまつり、ほか)

笠間昔話～「永遠の0」の聖地 筑波海軍航空隊記念館

かさまアート情報 ご当地グルメサミット in 笠間
食の逸品「ジャンボ肉厚しいたけ」田村きのこ園
笠間市地酒を笠間焼で乾杯する条例 我らは笠間応援団!

パワースポット巡り／コース No.14-0124

笠間で女子力アップ

詳しくは

[笠間観光協会 HP](#) [検索](#)



旅行プラン

万能の鬼才北大路魯山人の旧宅「春風萬里荘」を訪ね、器、書画、侘びさびを堪能! さらに裏千家流茶道で作法を体験! ランチは、笠間食材メインのヘルシーおばんざいランチ♪季節により女子に嬉しい「発見伝限定」コラーゲン入りメニューをご用意! 和菓子屋さんめぐりは、味だけではなく目でも楽しめます。

旅行代金…8,900円～11,500円(タクシー付き)
出 発 日…毎日(月・木除く)

笠間市地酒を笠間焼で乾杯する条例を制定 笠間の地酒を笠間焼で乾杯！



2013年12月19日、「笠間市地酒を笠間焼で乾杯する条例」が制定されました。この条例は、笠間市の地酒を笠間焼の器に注いで乾杯する習慣を広めることを目的にしたものです。条文では「個人の好みや意志が尊重される」ことが明記されているので強制力はありませんが、笠間ファンの皆さんは一緒に、地場産業の発展を応援することで、笠間を盛り上げていきましょう。

乾杯条例は2013年1月に京都市で制定されたのが先駆け。その後は酒の産地を中心に制定の動きが拡大していました。今回の制定に向けた動きとしては、2013年8月に笠間市内の4酒蔵（須藤本家、笹目宗兵衛商店、磯蔵酒造、武藤酒類醸造）が条例化推進の協議会を設立。活動を進めてきました。酒席での乾杯は、おいしい笠間の地酒とお気に入りの笠間焼の器を、ぜひご利用ください。

問い合わせ／笠間市地酒を笠間焼で乾杯する条例推進協議会 事務局 tel 0296-77-0152（須藤本家株式会社内）

春の花まつり&陶炎祭(ひまつり)を開催 ▶▶

「春の花まつり」が4月上旬から5月下旬にかけて笠間市内各所で開催されます。「つつじまつり」を中心に「桜まつり」・「大藤・八重の藤」・「石楠花(しゃくなげ)」など、花をモチーフとした一連のイベントです。また、GW期間中は県下最大規模のイベントである笠間焼の祭典「笠間の陶炎祭(ひまつり)」も開催！

※表紙に「笠間稲荷神社の八重の藤」「鳳台院の石楠花」「笠間つつじまつり」の写真を掲載しています。

※開催日時等は右ページのイベント情報を参考にご覧ください。

● 笠間つつじまつり 4/19(土)～5/11(日)

「笠間つつじまつり」は、昭和42年に市民によるつつじ一株運動より始まり、昭和46年に開園してから今年で43回目を迎えます。標高143メートル、約7ヘクタールの園内には、霧島・日の出・久留米・常夏・やまつつじ・大紫など様々な種類 約8,500株が山一面に植えられ、見頃となるGWには小高い山が真っ赤に染まり、訪れる方々の目を楽しませてくれます。会期中は「野点茶会」や「お囃子の演奏」など様々なイベントも予定されています。



● 笠間の陶炎祭(ひまつり) 4/29(火・祝)～5/5(月・祝)

「笠間焼」の窯元・陶芸家による第33回笠間の陶炎祭(ひまつり)が開催されます。約200名の笠間の窯元・陶芸家が集まり、個性的な店を自分達で作って、伝統的工芸品から作家の個性的な作品などを展示販売します。

笠間稲荷神社 問/tel 0296-73-0001<http://www.kasama.or.jp/>

◆例大祭 4/9(水) 11:00~

◆八重の藤、大藤 5月上旬頃

◆御田植祭 5/10(土) 10:00~

場/笠間稲荷神社神饌田(笠間市民体育館近く)

◆夏越しの大祓・茅の輪くぐり

6/30(月) 16:30~

※祭典終了後、一般の方の茅の輪くぐりを致します。



八重の藤、大藤

出雲大社 常陸 問/tel 0296-74-3000<http://www.izumotaisha.or.jp/>

◆春のみたままつり 3/21(金・祝)

◆薬神社例大祭 4/29(火・祝) 11:00~

◆春季大祭(お土とり) 5/18(日) 11:00~

◆夏越大祓祭 6/29(日) 14:00~

稲田禅房 西念寺(稲田御坊) 問/tel 0296-74-2042<http://www.inadagobo.org/>

◆スプリングセミナー「親鸞とルターー世界からみた親鸞像ー」

3/9(日) 13:00~16:00 定員70名

スプリングセミナー(19-1 稲田禅房「市民大学」講座)

講師/加藤智見先生(東京工芸大学名誉教授)

料金/3,000円(要予約、7月19日・20日のサマーセミナーとのセット割引有)

◆子供の花祭り 3/25(火) 13:30~15:00

定員50名(予約不要) 料/無料

◆親鸞聖人ご頂骨堂結縁春季永代経法要

4/5(土)・6(日)

お説教(上本周司師) 13:00~14:00

ご頂骨堂(六角堂)への「おねり」があります。6日 10:00~11:00

◆絵画展 5/3(土)~6(火) 10:00~16:30 料/無料



子供の花祭り

イベント各種 ※掲載は開催日時順

◆あたご山桜まつり

4/5(土)~5/6(火・祝) 場/愛宕山大駐車場

問/tel 0296-72-9222(笠間観光協会)

◆第12回 北山公園桜まつり

4/5(土)~4/12(土) 問/tel 0296-77-0216(事務局・深澤)

◆第43回 笠間つつじまつり

4/19(土)~5/11(日) 8:00~18:00 ※開花状況により延長する場合あり

料/一般(高校生以上)500円

問/tel 0296-77-1101(笠間市商工観光課)

◆大相撲笠間場所

4/20(日) 8:00~15:00

場/笠間市民体育館 料/前売7,000円~

問/tel 0296-71-2515(笠間場所実行委員会)

◆第8回 磯蔵酒造 ちよっ蔵新酒を祝う会

4/27(日) 11:00~21:00頃

料/前売 2,500円、当日 3,000円(新酒四合瓶、酒器付)

問/0296-74-2002(磯蔵酒造)

◆第33回 笠間の陶炎祭(ひまつり)

4/29(火・祝)~5/5(月・祝) 9:00~17:00

場/笠間芸術の森公園イベント広場

問/tel 0296-73-0058(笠間焼協同組合)

笠間の陶炎祭(ひまつり)



◆合気神社 例大祭

4/29(火・祝) 11:00~ 場/合気神社

問/tel 0299-45-6071(財団法人合気会 茨城支部道場)

◆匠工房・笠間フェア

5/3(土・祝)~5/5(月・祝) 9:00~16:30

場/「匠工房・笠間」茨城県工業技術センター窯業指導所

問/tel 0296-72-0316

◆九ちゃんの家を残そうイベント

5/3(土・祝)~5/5(月・祝) 場/九ちゃんの家

問/tel 090-2565-8681(九ちゃん会・小田部)

◆鳳台院の石楠花(しゃくなげ)

5月上旬~5月下旬 問/tel 0296-72-0024(鳳台院)

◆いちご狩り

5月下旬頃まで 9:30~15:30(受付は15:00まで)

料/2月 1,300円、3月 1,200円、4月 1,100円、5月 1,000円

(3歳未満無料、20名以上割引有り ※団体要予約)

南指原観光いちご園

休/月曜(祝日の場合は翌日)

問/tel 0296-70-3133(笠間クラインガルテン農産物直売所)

笠間観光いちご園

休/無休 問/tel 0296-72-9280(笠間みんげい)

◆グリーンフェスタかさま 2014

6/21(土) 16:00~18:30(予定)

日本ゴルフツアー選手権の出場選手のチャリティオークションや模擬店などを開催。

場/央戸ヒルズカントリークラブイベント広場

問/tel 0296-72-9222(笠間観光協会)

◆第11回 道の市

6/7(土) 10:00~17:00・6/8(日) 10:00~16:00

場/弁天町交差点から130m区間

問/tel 0296-72-0119(さくらガス(株)藤枝)

◆第3回 行幸町わくわくフェスタ

6/7(土) 10:00~19:30

場/笠間駅前通り行幸町地区内

問/tel 0296-72-0504(青木)



鳳台院の石楠花

おすすめ施設・定期開催イベント

◆北山公園・キャンプ場

無料のキャンプ場とバーベキュー場があります。

料/無料(キャンプ場の使用、鉄板レンタル、ほか)

問/北山公園管理事務所 tel 0296-78-3911 ※3ヶ月前より予約受付

◆スカイロッジ・バーベキュー広場

標高300メートル付近から遠く太平洋、霞ヶ浦が望めます。

営/10:00~14:00

料/基本バーベキュー1セット 2,550円

手ぶらでバーベキュー1セット 4,550円

問/スカイロッジ管理事務所 tel 0299-45-6622

◆栗の家 骨董市

毎月第1・3日曜日 6:00~15:00 場/栗の家

問/tel 0299-45-5124(※悪天候:誠屋 tel 090-1660-3460)

◆パズール de いわま 毎月第2日曜日 9:00~15:00

場/岩間駅南広場 問/(根本)tel 090-3009-7883

◆笠間いきいき市場

毎月第3日曜日 9:00~15:00

場/笠間市みどりの広場(旧畜産試験場)

問/笠間いきいき市場 運営委員会 tel 0296-78-5888

「永遠の0」の聖地

筑波海軍航空隊記念館

戦争遺跡を一般公開 後世へ語り継ぐために…



百田直樹さんのベストセラー小説「永遠の0」の中で、主人公の宮部久蔵が教官として若い特攻隊員を指導していた場所、それが筑波海軍航空隊です。最近では山崎貴監督作品として映画化され、岡田准一さん、三浦春馬さん、井上真央さんらの出演で大ヒットしたので、ご存知の方も多いと思います。

筑波海軍航空隊は笠間市(旧友部町)にありました。昭和9年(1934)に霞ヶ浦海軍航空隊友部分遣隊として開設され、昭和13年(1938)に筑波海軍航空隊と改称。昭和20年(1945)、終戦と同時にその役割を終えるまで、多くの若者が飛行訓練を受け、戦火の中へ旅立っていきました。戦後、様々な形で活用されてきましたが、現在でも旧司令部庁舎をはじめ、号令台や正門、供養塔などが当時のまま残る、全国でも珍しい大規模な戦争遺跡です。映画の撮影の際は、ロケ地としても使われました。

注目が高まる中、最近まで病院の一部であった旧

司令部庁舎を「筑波海軍航空隊記念館」として、平成25年(2013)から一般公開しています。館内には「永遠の0」のロケ再現セットをはじめ、特攻隊の手紙や当時の写真、戦闘機や軍艦の模型など、貴重な資料を多数展示中。記念館には同館に興味を持ってくれた人のほか、作家・百田直樹さんのファンや映画のキャストのファンなど、大勢の人が県内外から訪れています。艦隊育成オンラインゲームの「艦これ」人気も追い風になっているそうです。館内だけでなく、レンタサイクルを使って周辺の滑走路跡地や古い街並が残る海軍道路も散策出来ますので、詳しくはスタッフまでお問い合わせください。

戦争は悲惨です。戦争を知ること、そしてその事実を後世へ語り継ぐことで、私たちが今後、どのように歩んで行くべきか明確になると思います。記念館の公開は5月(GW終了)まで。まだ、行っていないという人は、ぜひ足を運んでみてください。

昭和13年に建設された旧筑波海軍航空隊の司令部庁舎。
この建物が現存し、記念館になっている。



映画「永遠の0」のロケ再現セット。映画の主役である宮部久蔵（岡田准一）は、昭和20年に筑波海軍航空隊に勤務していました。どこのシーンで使われたか、分かるかな？



鹿屋出撃の時。特攻隊が出撃前に撮影された貴重な写真。

爆撃機のコクピットのガラスで作られたペンダント。戦死した筑波海軍航空隊の金井少尉から当時文通していた女学生に向けて送られたもの。館内に展示されています。



記念館内の展示室には、隊員が書いた手紙や写真など、貴重な資料がたくさん置かれています。

特攻隊のコスプレで出迎えてくれた
記念館のボランティアスタッフ。



<http://www.p-ibarakai.com/tsukuba/>

筑波海軍航空隊記念館

入場料 おとな（18歳以上）500円
こども（小学生～高校生）350円
※イベント保険料、パンフレット含む
開館時間 9:00～17:00（最終入場16:00）年中無休
場 所 茨城県笠間市旭町654
（茨城県立こころの医療センター内）
お問い合わせ 筑波海軍航空隊プロジェクト実行委員会
tel 0296-71-7566
（※2014年5月6日までの限定公開）



元隊員で世界的に活躍する彫刻家・流政さんの作品“かえり雲”が敷地内に展示されている。また、当時の号令台は、そのままの形で現存する。

■ 笠間日動美術館 問/tel 0296-72-2160

◆日仏文化協力90周年記念
画家と画商の物語 印象派からエコール・ドパリまで
3/15(土)～5/25(日)
開/9:30～17:00(入館受付は16:30まで)
休/毎週月曜日
料/大人1000円、大学・高校生700円、中学・小学生500円、
65歳以上800円(20名以上の団体は各200円割引)
春風萬里荘(北大路魯山人旧居)との共通券/大人1400円、
大学・高校生900円、中学・小学生600円、65歳以上1100円
(20名以上の団体は各200円割引)



アルフレッド・シスレー
「サン＝マメス、9月の朝」
1880年

■ 笠間工芸の丘 問/tel 0296-70-1313

- ◆飯沼耕市作陶展 3/11(火)～3/30(日)
- ◆武陶房展 3/18(火)～3/30(日)
- ◆渡辺兼次郎作陶展 4/1(火)～4/13(日)
- ◆久保田耕一作陶展 4/15(火)～4/27(日)
- ◆藤森輝彬作陶展 4/15(火)～4/27(日)
- ◆山口堅三展 4/29(火)～5/11(日)
- ◆長山六作陶展 5/13(火)～5/25(日)
- ◆小林政美作陶展 5/13(火)～5/25(日)
- ◆折笠秀樹作陶展 5/27(火)～6/15(日)
- ◆相馬晃・登志恵二人展 6/3(火)～6/15(日)
- ◆櫻村恭子作陶展 6/17(火)～6/29(日)
- ◆山崎正光・幸子二人展 6/17(火)～6/29(日)

マイセン磁器製作所
「庭師の少年少女」19世紀後半



■ 茨城県陶芸美術館 問/tel 0296-70-0011

◆企画展「麗しのマイセン」 4/26(土)～7/13(日)
ヨーロッパで初めて硬質磁器の焼成に成功したドイツのマイセン磁器製作所。その質の高さと緻密な造形は、王侯貴族たちを魅了してきました。本展では、岐阜県現代陶芸美術館の小早川コレクション約100点を展示し、愛らしく表情豊かな19世紀のマイセン人形とディナーセットによる優雅な世界を紹介いたします。
開/9:30～17:00(入場は16:30まで)
休/毎週月曜日(ただし、祝日の場合は開館し翌日休館)
料/一般700円(550円)、高大生500円(400円)、小中生250円(200円)
※()内は20名以上の団体料金
※4月1日からの消費税率改定により変更場合があります。

■ その他美術館/ギャラリー情報

- ◆回廊ギャラリー門 問/tel 0296-71-1507
- 寺本一門 展 3/29日(土)～4/11(金)
- 山下 秀樹 作陶展 4/12(土)～4/25(金)
- 斎藤 政秋 作陶展 4/26(土)～5/9(金)



中村敏康KIRIKO展
(Glass Gallery SUMITO)

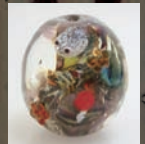
◆かつら陶芸 問/tel 0296-72-6688
●大関 信一 展 3/23(日)～4/6(日)
●駒澤 博司 展 3/25(火)～4/7(月)
●尾崎 高行 展 4/13(日)～4/29(火・祝)
※陶炎祭期間中(4/29(火・祝)～5/5(月・祝))、陶器のみ10%OFF(一部除外品有)

◆ くらら館 問/tel 0296-72-3109

●東風舎 親子3人展 3/11(火)～3/23(日)
笠間の作家・須藤茂夫さん、陽子さん、忠隆さんご家族による展示。食器の他、陶のライトや陶画、陶人形などを展示します。
●川田達哉・敦子 二人展 3/25(火)～4/6(日)
川田達哉さん、敦子さんご夫婦による展示です。ぼってりとした白い器に桜やあざみ、ラベンダーなどの草花模様を施した春らしい作品が並びます。
●岩本倫子「春のおとずれ展」 4/8(火)～4/20(日)
だみ描きという特殊な染付け技法で、絵本の1ページのようなかわいらしい絵柄を描いた作品を展示します。
●中浦 和博 作陶展 4/22(火)～5/6(火・祝)
岐阜県在住の作家。練り込みという技法で作り出される、パステルカラーの軽やかな器たちが並びます。
●内藤 加奈子 作陶展 5/8(火)～5/18(日)
くらら館の人気作家、久しぶりの展示です。いっちゃん技法で細やかに描かれた女性らしい感性の華やかな作品を展示します。
●駒沢 博司 作陶展 5/20(火)～6/1(日)
笠間の作家。ヨーロッパの町並みをそのまま器に移したような雰囲気のある作品たち。それぞれ作家の思いやメッセージが込められています。
●安藤 喜代子「Kiyoko Ando Exhibition 2014」 6/3(火)～6/15(日)
人気のカラフルなパッチワーク模様の器や、ネコモチーフのシリーズなど。
●出町 光識 作陶展 6/17(火)～6/29(日)
独自の感性で表現される個性溢れる作品を展示します。

◆ Glass Gallery SUMITO 問/tel 0296-72-2104

- 中村敏康KIRIKO展 4/19(土)～5/11(日)
- 生物展 5/17(土)～6/15(日)



生物展 (Glass Gallery SUMITO)

西洋割烹かるにえ

稲荷神社より一本裏通りにある隠れ家的な料理店。個室までご利用いただけます。

【有料会員特典】ソフトドリンク1杯サービス

住/笠間市笠間1351

電/0296-70-1118

営/11:30～14:00(L.O)

17:30～20:30(L.O)

休/月曜日 <http://www.carnier335.com/>



かつら陶芸

焼き物だけではなく、隣接のバグースではセレクトした衣料品やアクセサリ、小物まで豊富に揃えています。見ているだけで時間を忘れてしまいそう...

【会員特典】陶器のみ買い上げ価格より10%引き(一部除外品有)

住/笠間市下市毛47-3 電/0296-72-6688

営/平日10:00～18:00 土・日曜日、祝日9:30～18:00

休/年末(12/30・12/31)

<http://www.katuratougei.com/index.htm>



zakka&cafe LE MIDI (ラ・ミディ)

真っ白い建物にブルーの窓が目印の『zakka&cafe LE MIDI』。雑貨から洋服まで幅広い品揃え、お買い物の後はカフェでひと休み。

【会員特典】ソフトクリーム100円引き

住/笠間市笠間1357-2

電/0296-73-0430

営/10:00～19:00 休/火曜日

<http://www.le-midi.co.jp/>



笠間ファン倶楽部*会員募集中*

笠間ファン倶楽部は、笠間の隠れた情報を発信し、交流人(外の眼)が多くの笠間人(内の眼)とふれあえる場をつくる新しい仕組みです。ぜひ皆さんお申し込み下さい。※無料会員と有料会員があります。

笠間市役所 商工観光課 (笠間ファン倶楽部事務局)

〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号
TEL 0296-77-1101 FAX 0296-77-1146
E-mail kasamafan@city.kasama.ibaraki.jp

笠間のいな吉
推進キャラクター
笠間特別観光大使
「笠間のいな吉」®

メールの際にはタイトルに
「笠間ファン」と記載してください。

←笠間のいな吉ブログはこちら
観光・イベント情報や様々な取り組みなどを配信!



笠間ファン倶楽部フェイスブックページをご覧ください

笠間ファン倶楽部のイベント情報や笠間市の観光情報、特産品の情報など、笠間市の楽しい情報をタイムリーに皆様にお知らせしていきたいと考えています。ぜひご覧の上、「いいね!」または「シェア」をお願いします。



◀笠間ファン倶楽部facebookページURL
<http://www.facebook.com/kasamafan>



▲笠間観光協会FacebookページURL
<https://www.facebook.com/kasamakankou>

ジャンボ肉厚しいたけ(500g 2,500円)

50数年前からしいたけ栽培をはじめたという田村仁久郎さん。菌床（きんしょう）栽培による、味・形ともに原木栽培に負けない立派なジャンボ肉厚しいたけ（直径10センチ前後）を、15,000個の菌床から栽培しています。ちなみに菌床栽培とは、原木のナラやクヌギの木を削っておがくずを作り、そこに栄養体と呼ばれる小麦などの肥料を独自に配合して固め、しいたけ菌を植え付けるハウス内で栽培する栽培法のこと。田村さんのしいたけ栽培は完全無農薬で行われ、ハウス内の衛生管理により高い安全性が図られています。肉厚ジャンボしいたけは贈答用に利用される方が多く、遠方からの来客も多数あります。インターネットから注文できるほか、笠間市内のスーパー「カスミ」やJA直売所「みどりの風」で購入可能です。また、要予約でしいたけ狩りを楽しむこともできます。



田村きのこ園

住／茨城県笠間市福原1605

tel／0296-74-2244

ホームページ／<http://shop.dennogo.jp>

FAN FAN KASAMA

笠間市（旧友部町）出身です。笠間のいな吉、筑波海軍航空隊プロジェクト、頑張ってください。（東京都・男性）

私の故郷でありホームである笠間をもっとメジャーにした〜！（笠間市・女性）

県内に焼物の名所があって良かったです。今まで通り過ぎるだけだったのですが、HPをみると色々楽しそうな場所やイベントがあり、もったいなかったなあ、と思いました。

近々、家族で陶芸体験をしに行きたいと思っています。とっても楽しみです！（牛久市・女性）

読者の声

満員御礼！2日間で9万人がご来場！ ご当地グルメサミット in 笠間



去る平成25年11月30日（土）・12月1日（日）の2日間、「ご当地グルメサミット in 笠間」が開催されました。3回目となった今回は、初のまちなかでの開催。ご来場のみなさまに、ご当地グルメを楽しんでいただきながら、見所満載の笠間をもっと知ってもらうため、そして笠間の魅力を感じてもらうための試みでした。

会場となった市営荒町駐車場・笠間稲荷門前通り・稲荷駐車場には、茨城県内外から70もの団体が出展し、それぞれ自慢のご当地グルメを提供。那珂湊焼きそば（茨城県ひたちなか市）や龍ヶ崎コロッケ（茨城県龍ヶ崎市）などの県内グルメが人気を集めるなか、笠間市内からも23の団体が出展し、門前通り商店街や周辺の商店といっしょに笠間のまちを盛り上げました。

充実したステージイベントも好評でした。地元高校生のチアダンス、アコースティックユニットによるライブのほか、ご当地アイドル等によるライブが行われました。われらが「笠間のいな吉」も、県内外から集まったご当地キャラクターたちに負けじと、笠間の魅力のPRに邁進しました！

どの会場も終日たくさんのお客様ににぎわい、2日間で約90,500人もの方にご来場いただきました。笠間のまちを堪能していただけたのか、お客様からは「笠間のまちとグルメ、両方楽しめた」「商店街の店も見られて楽しい」などの感想を聞きました。このイベントを通して、笠間のお店や人を好きになる「笠間ファン」の輪がまた広がりました。「おいしい」だけじゃない、「ご当地グルメサミット in 笠間」。次の開催もお楽しみに。

ご当地グルメサミット in 笠間

再発見！海軍さんの街～笠間～『永遠の0』の聖地

金澤 大介（プロジェクト茨城・代表）

今、大きな社会現象を生み出している『永遠の0』という言葉をご存知ですか？百田尚樹さん原作の大ベストセラー小説と、山田貴監督による大ヒット映画で、第二次世界大戦中の特攻隊員を描いた物語です。

え？何故、笠間ファン倶楽部通信で『永遠の0』の話をするのかですって？そこに登場する特攻隊が、「笠間」出身だからです。意外と知られていませんが、設定上『永遠の0』の主人公「宮部久蔵」は、教官として笠間で一時期をすごしたのです。その舞台となったのは、筑波海軍航空隊。旧友部町の「茨城県立こころの医療センター」とその周辺にあります。国内で唯一残る旧海軍の司令部庁舎をはじめ、滑走路、号令台、供養塔、地下戦闘指揮所など日本最大規模で残る戦争遺構です。映画の撮影にあたり、筑波海軍航空隊を舞台としたシーンのほとんどで実際の跡地がロケ地として使用されました。ストーリーの中で、この基地で学んだ若者が『神風特別攻撃隊 筑波隊』として出撃し、多くの方が亡くなりました。それは、筑波海軍航空隊で起こった史実と重なります。つまり、筑波海軍航空隊

跡地がある友部・笠間は『永遠の0』の物語を、世界観を、体感できる場所『永遠の0の聖地』なのです。

元々、友部は海軍さんの街として発展した歴史があります。ですが地元に住む方にとっても、友部と筑波海軍航空隊の歴史や、遺構が日本最大規模で現存する事を知らない方がいるかもしれません。ましてや地元の人以外で、その歴史をご存知の方はほとんどいないでしょう。『忘れられた海軍さんの街』だったわけですね。横須賀や呉など他の海軍さんの街は観光に成功しているケースが多いです。かつて筑波海軍航空隊が出来たから街が栄え、今再び『永遠の0』で笠間が注目されています。筑波海軍航空隊記念館の利用の仕方によっては『海軍さんの街』としての笠間が再び見られるかもしれませんね！

来年は終戦70年を迎えます。世界中を巻き込んだ先の戦争の記録を語り継ぐという機運が高まることが予想されます。それも日本だけでなく世界規模で。筑波海軍航空隊プロジェクトではカンヌやベルリンの様な大きな映画祭へ出品するドキュメント映画も制作していきます。

その劇場映画、今までに未公開だった日本最大の戦争遺構、『永遠の0』との関連性、海軍さんの街としての観光の誕生…筑波海軍航空隊遺構は「原爆ドーム」や「ひめゆりの塔」に並ぶ様な、笠間の名は鹿屋や知覧に並ぶ様な、戦争の歴史を後世へ語り継ぐ重要な場所として世界中の注目を集める可能性は非常に高いと思います。『永遠の0』というきっかけは、笠間が日本を代表するダークツーリズムの地であり、歴史を継承する為に非常に重要な場所である事を思い出させてくれました。

笠間ファンの皆様で、もしまだ未体験の方がいらっしゃったら、『永遠の0』と『筑波海軍航空隊記念館』、笠間に生まれた新たな魅力を体験してみても如何ですか？



※4ページに関連記事があります

笠間へのアクセス

Access

